

# 行政刊行物表現 ガイドライン

～男女共同参画の視点から～

## 目次

はじめに、ガイドラインの使い方

- ① 男性と女性いずれかに偏っていませんか .....2
- ② 必要以上に男女を区別していませんか .....3
- ③ 男性の役割、女性の役割を決めつけていませんか .....4
- ④ 上下関係や優劣をつけて男女を表現していませんか .....5
- ⑤ 人目のひくための存在として使用していませんか .....6
- ⑥ 言葉の使い方大丈夫ですか .....7

栗原市企画部市民協働課

平成30年8月



## はじめに

---

一人ひとりが、互いに人権を尊重しあい、喜びも責任も分かち合いつつ、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を実現するために、男女の固定的な性別役割分担意識の解消に努め、一人の人間としてお互いの人格や個性、生き方を尊重しあえる社会づくりを目指すためが必要です。

平成27年度に実施した市民意識調査では、「性別にかかわらず男女の役割は平等だと思う人の割合」は54.9%であるにもかかわらず、「家庭生活において男女の地位が平等だと思う人の割合」は、35.9%であり、実生活としては依然として男性優遇であるという考え方が強い傾向にあります。

無意識のうちに固定的な性別役割分担を前提とする表現をした場合、度重なることにより知らず知らずに人の意識に影響を与え、性別による役割分担意識を助長し男女共同参画の推進を妨げる要因になりかねません。

このガイドラインは男女共同参画の視点から、固定的な性別役割分担意識に基づいた表現、女性の人権を侵害するような表現などにならないよう留意するとともに、一人ひとりの価値観の違いを認め、多様な個性を尊重した表現をしていくことが必要であると考え、市が作成する広報誌やパンフレットなどの刊行物をはじめ、日常業務においても留意いただきたいことをまとめたものですので、様々な場面で活用をお願いします。

## ガイドラインの使い方

---

このガイドラインは、単純に特定の表現を禁止するものではありません。

これまで何気に使用してきた表現、何気に受け取っていた表現を、もう一度男女共同参画を視点で見直す目安となるものです。

発信する情報が、固定的な性別役割意識や固定概念の植え付けにならないよう意識し、男女共同参画の実現に向けて、より良い表現の手がかりとして使用をしていただきたいと思います。

### 男女共同参画社会

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動を参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会

## ① 男性と女性いずれかに偏っていませんか

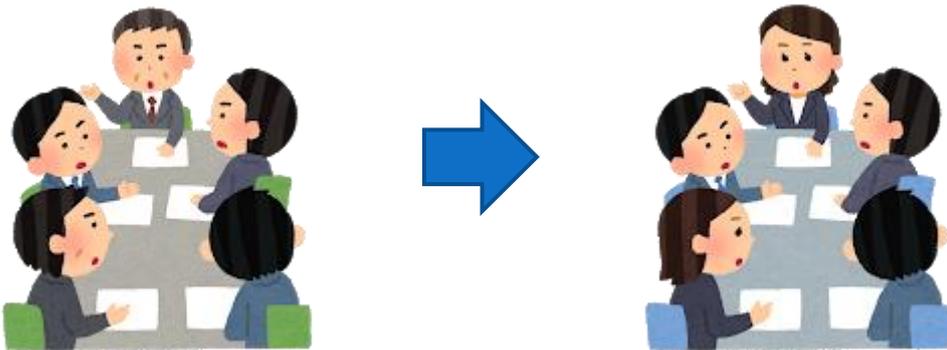
---

市民には女性も男性もいます。

内容が男女双方にかかわる場合は、男性または女性に偏らないよう配慮しましょう。

### 【チェック】

- ・ 複数の登場人物の中で、女性、または男性のみなど極端な格差がある。
- ・ 合理的な理由なく、男性または女性のみがいつも主役である。
- ・ パンフレット等全編を通じて、男性または女性の登場回数に偏りがある。



### 【たとえばこんなふうに】

- ・ 登場人物を男女半々近くにするよう、男女いずれかに偏らないよう心がけましょう。
- ・ 男性のみばかり登場させると、男性主導という印象や、女性が参加しにくいという印象を与えかねません。（逆でも同じことが言えます。）
- ・ 男性も女性も様々な場面で活躍しています。それらを積極的に表現するようにしましょう。

## ② 必要以上に男女を区別していませんか

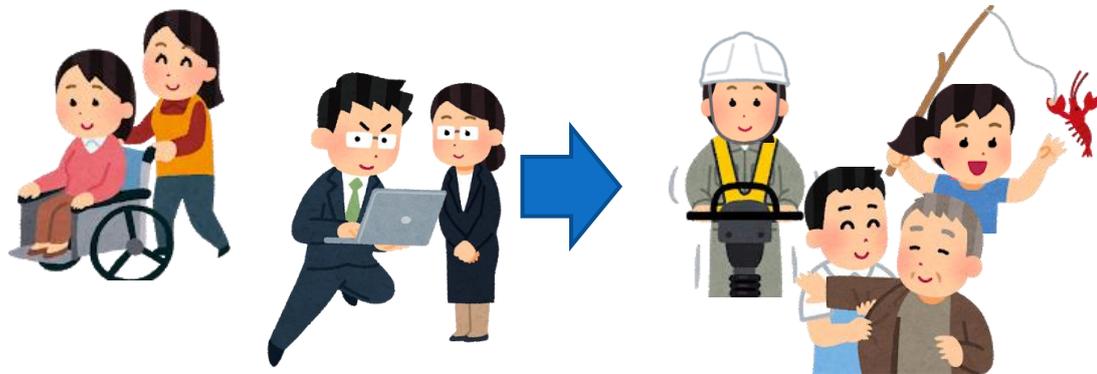
---

外見や性格、嗜好など男女の固定的なイメージで表現していませんか。

- ・必要以上に男女を区別しないよう配慮しましょう。
- ・女性・男性について、固定的な印象の押し付けにならないよう、個人の価値観や生き方の多様性を反映した表現に配慮しましょう。

### 【チェック】

- ・ 服装や持ち物の色が、いつも女性は暖色系・男性は寒色系である。
- ・ 女性はいつもエプロンにスカート、男性はいつもスーツにネクタイである。
- ・ 女の子の持ち物はぬいぐるみや花、男の子の持ち物はサッカーボールやバットである。
- ・ 福祉や消費関連には女性、政治や科学技術などは男性である。
- ・ 女性は控えめ、男性は積極的な存在である。
- ・ 「女性なのに料理が苦手」「男性なのに料理が得意」というような表現をする。



### 【たとえばこんなふうに】

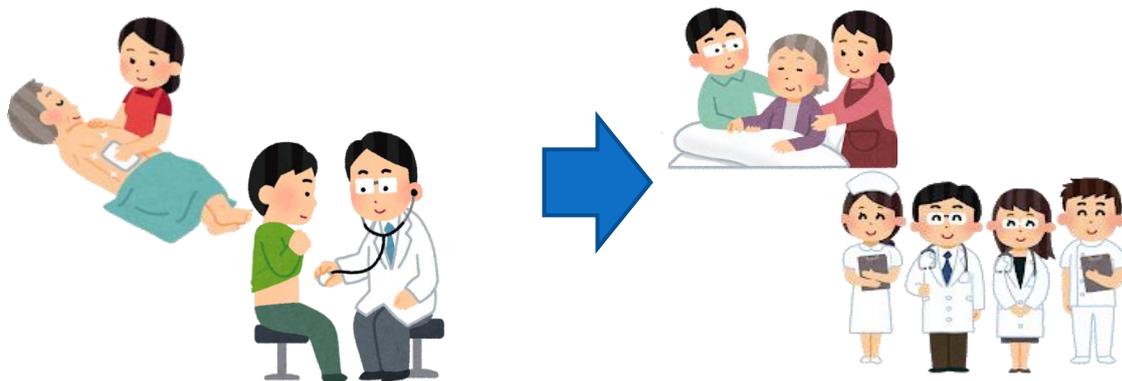
- ・ 人物を登場させるときは多様な姿を表現しましょう。
- ・ 男性でも女性でも性別で行動が決まるわけではないので、興味や活動は様々な分野に及ぶことを配慮して表現しましょう。

### ③ 男性の役割、女性の役割を決めつけていませんか

- ・社会は多様化しています。「男性は仕事」「女性は家庭」など固定的な役割分担意識を前提とする表現はさけましょう。
- ・職業などで性別を限定した表現をせず、家庭、職場、地域などさまざまな分野において、男女が協力し合い、参画している様子表現しましょう

#### 【チェック】

- ・会社等で仕事をしているのは男性、家事・介護・育児をしている人といえば女性である。
- ・「お母さんの子育てを応援します」など、女性に育児の役割を限定するような表現をする。
- ・職業は、医師、弁護士、議員、運転手はいつも男性。看護師、受付、保育士はいつも女性である。
- ・地域・学校でのボランティアやPTA活動は女性である。



#### 【たとえばこんなふうに】

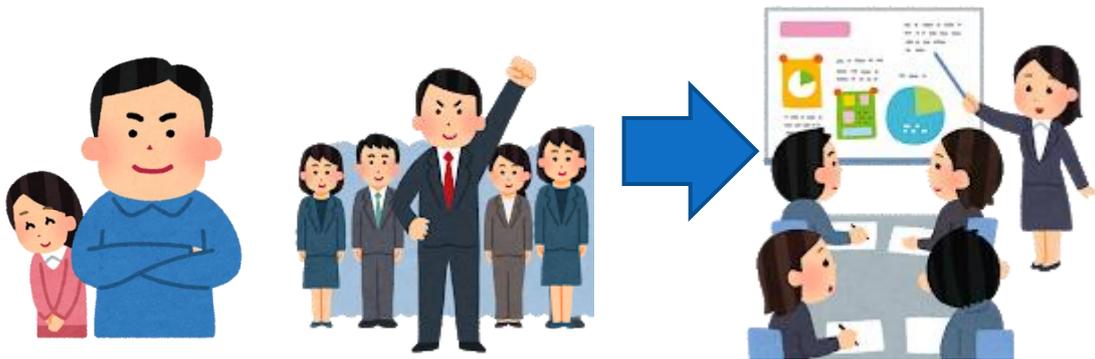
- ・男女ともに職場、家庭さまざまな場面に登場させ、ともに役割を担う姿を表現しましょう。
- ・男性の保育士、介護福祉士等も増えています。育児や介護の場面でも男性を登場させましょう。
- ・職場の風景などでは、男性中心と受け取られないよう、男女ともに同等の機会を持っていることを表現しましょう。
- ・さまざまな職業に男性も女性も登場させ、性別によるイメージを固定化させないような表現にしましょう。

## ④ 上下関係や優劣をつけて男女を表現していませんか

男女は平等であり、優劣や上下関係はありません。固定観念に基づいた表現にならないようにしましょう。

### 【チェック】

- ・ 男性がリーダーとして全面に強調して表現され、その後ろを女性がついていくような男性優位の表現である。
- ・ いつも指示をしたりするのは、男性。いつも指示や命令を受けるのは女性である。
- ・ 女性はいつも弱い立場の被害者、男性が加害者または守る立場である。
- ・ 男性は大きく強調、女性は小柄に控えめに表現する。
- ・ いつも男性が前で、女性を後に表記する。



### 【たとえばこんなふうに】

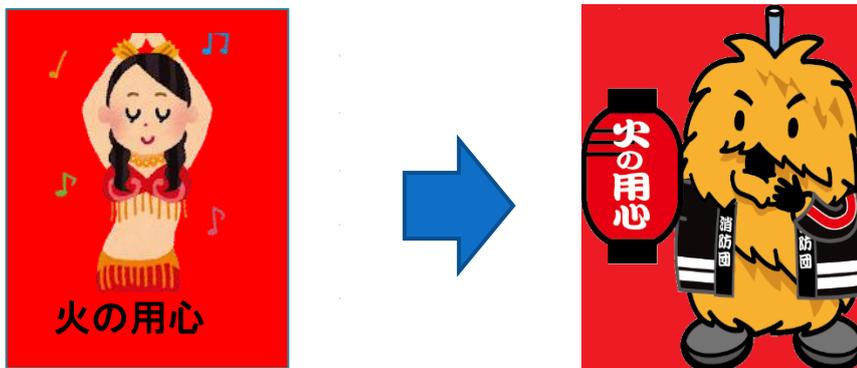
- ・ 女性も能動的で主体的な役割を担っていることに配慮した表現をしましょう。
- ・ 教える側にも、女性も男性もいることを表現しましょう。
- ・ 女性にも大柄な体格、男性でも小柄な体格の人もいることに配慮しましょう。
- ・ 男女に分けて、常に男性が先という表現の繰り返しのないようにしましょう。

## ⑤ 人目をひくための存在として使用していませんか？

内容と関係のない女性をアイ・キャッチャー(人目をひくための存在)として用いるなどは、伝えたい内容が薄れたり、女性を飾り物や性的対象として扱っている印象を与えることがあります。

### 【チェック】

- ・ 内容に関係なく、人目をひくための存在として女性の身体の一部や若い女性の笑顔を使用する。



### 【たとえばこんなふうに】

- ・ 伝えたいことは何かを考えて、広報内容に沿った表現をしましょう。
- ・ 女性を個性ある人格としてとらえ、ふさわしい表現をしましょう。

アイ・キャッチャー

広告の表現で、見るものの目を引きつけるために意図的につくられるもの

広報内容に関係なく、女性の身体の一部または全部を登場させることは、女性を物のように扱っているという印象を与えます。逆の場合も同様のことが言えます。

イラスト・写真などは言語よりも一瞬で表現を伝えます。そのイラストや写真は本当に必要？誤解をあたえることはないか。もう一度考えてみましょう。

## ⑥ 言葉の使い方大丈夫ですか？

社会の変化に応じた表現方法が求められます。いずれかの性が優先される表現や固定的な観念にとらわれた表現をさけ、男女いずれにでも使用できる表現になるようにしましょう。

すでに法律で変更になっている名称もあります。

よくみる表現例	改善例	改善理由
看護婦	看護師	2001 年法律改正 2002 年 3 月より施行
保母・保父	保育士	1998 年法律改正 1999 年 4 月より施行
スチュワーデス	客室乗務員、キャビンアテン ダント(CA)	
助産婦	助産師	2001 年法律改正 2002 年 3 月より施行
OL	会社員	
サラリーマン	会社員、労働者 等	
カメラマン	写真家	
フレッシュマン	新人、新入社員 等	
オンブズマン	オンブズパーソン	
マンパワー	人的資源、人材	
スポーツマン	アスリート	
キーマン	キーパーソン	
行政マン	自治体職員、行政職員 等	
兄弟	きょうだい、兄弟姉妹 等	どちらかの性に偏ってしまっ ています
父兄	保護者	
彼ら(大勢の人を表すとき)	人々、参加者 等	
子育て中のお母さんのための～	子育てをしている人のための ～	子育ては母親だけがやるわけ ではありません
女(男)のくせに 男勝り、女だて らに	使用しない	個性を無視した表現です
嫁をもらう、やる、嫁ぐ	結婚する	かつての家父長制度に基づいた 表現です

婿	娘の夫	
入籍	結婚	
主人・旦那・亭主	夫	男が主で女性が家にいて補助的な役割をするという従なイメージをいただきます
奥さん・家内	妻・パートナー	
内助の功	協力	
女房役	補佐役	
良妻	男性に対で使う言葉がない場合、原則として使用しない。使用する場合は、男女いずれかに対しても使用できる言い方で ⇒「個人名」「職業名」	
貞淑		
才女		
未亡人		
男性には「～氏」	女性も男性も「～氏」「～さん」	男性も女性も、独立した人格として表現していません
「～くん」		
「姓名」		
女性には「～さん」		
「～ちゃん」		
「名のみ」		
女子社員	会社員	性別を強調したり、特別視したりすることにつながる表現です
女性医師・女医	医師	
女教師	教師	
女子アナ	アナウンサー	
女性弁護士	弁護士	
女流作家	作家	
女子高生・女子大生	高校生・大学生	
紅一点	使用しない	
美人秘書	秘書	女性を鑑賞の対象とした表現です
美人選手	選手	
合格者○人うち女性○人	合格者 男性○人、女性○人	性別を強調する表現になります
(職場で)うちの女の子	うちの○○(個人名で)が うちの職員が	